

令和2年度下水道事業上期の業務状況

令和2年度上期は、管路建設改良費として、河川等の水質改善を図り認可区域の継続的な面整備を促進する汚水管渠工事と浸水被害の解消を目的とした雨水管渠工事など84件 920,849,600円、ポンプ場建設改良費として、平成30年度に策定した野田市下水道ストックマネジメント計画に基づく工事など3件102,733,400円を実施しております。

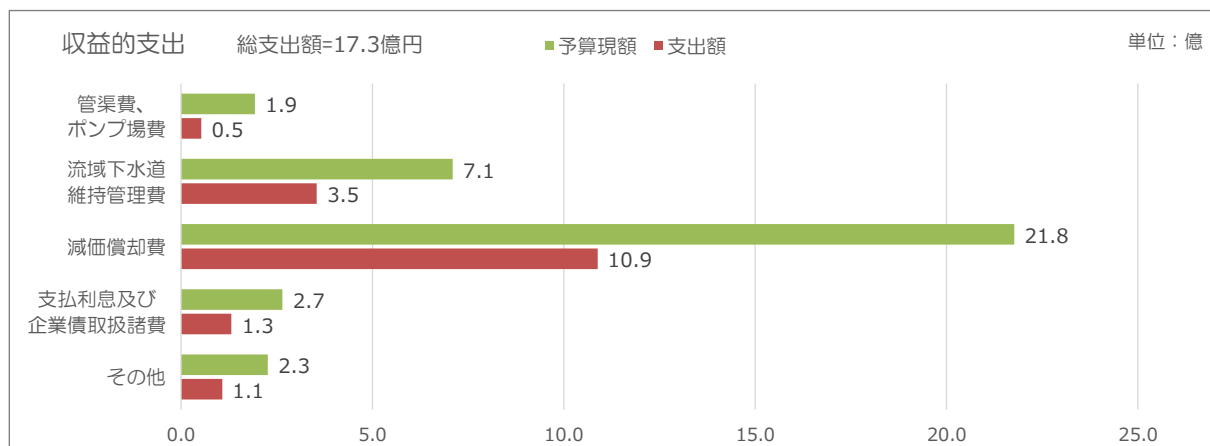
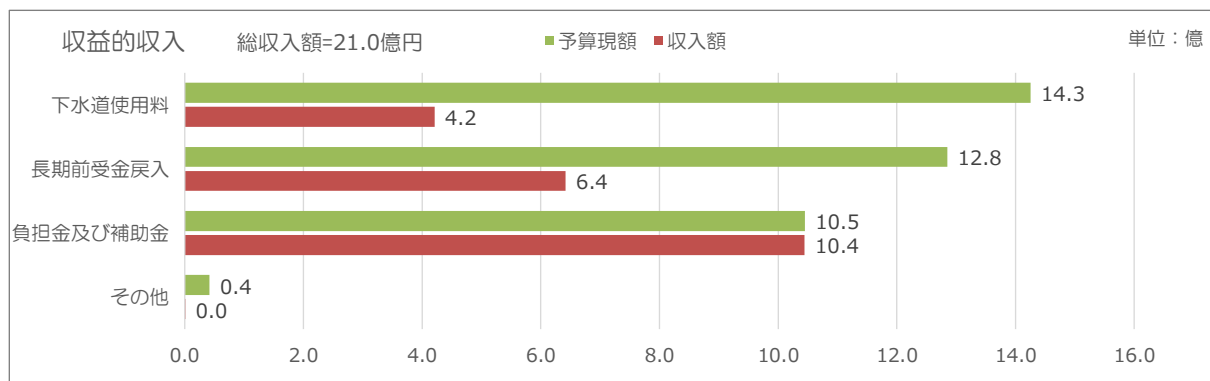
上期における業務量は、処理区域内人口 105,234人で、全体計画人口132,100人に対する普及率は79.7%（行政区域内人口154,241人に対する普及率は68.2%）となっております。

また、有収水量 4,610,209mとなりました。

※下水道事業会計用語解説

- ◆ 収益的収支…下水道使用料などの事業収入と、施設の運営や管理など事業年度内の業務運営の収支です。
- ◆ 資本的収支…下水道管路施設の建設や設備等、長期間にわたる設備投資のための収支です。

<収益的収支>



<資本的収支>

